

# 定例公安委員会の開催状況について

令和2年12月3日（木）に、第34回定例山形県公安委員会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

## 1 山形県ヤクルト協会との覚書締結について

高齢者を始めとした数多くの顧客と接し、女性ならではの視点による対応が期待できることから、特殊詐欺対策等の各種犯罪抑止対策、子供等の安全確保のための「ながら見守り」活動等への協力が得られたため、山形県ヤクルト協会と地域安全活動に関する覚書を締結した旨の報告があった。

### 委員のコメント

- 着眼点が良い。やまがた110ネットワークと「ながら見守り」を組み合わせると犯罪抑止が進むことを期待している。
- 高齢者と子供を年中訪問している方々だと思うので、良い施策だと思う。
- 覚書の締結によって、ヤクルトレディ自身に「気をつけよう」という意識が生まれることを期待したい。それを広げることによって、高齢者や子供たちを見守る体制ができていくと思う。

## 2 偽装交通事故保険金詐欺・現住建造物等放火事件の検挙について

偽装交通事故保険金詐欺・現住建造物等放火事件の検挙について報告があった。

### 委員のコメント

- 捜査と交通の共同作業、連携がいきな成果だと思う。
- 大変難しい事件だと思うが、適切に立証したことを評価する。
- 計画的な犯行と思われるので、継続して捜査してほしい。

## 3 持続化給付金不正受給に伴う詐欺事件の検挙について

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策である持続化給付金不正受給に伴う詐欺事件の検挙について報告があった。

### 委員のコメント

- コロナ禍に便乗した悪質な犯罪だ。適切に捜査して不正受給がないようにしてほしい。
- 持続化給付金については、当初から審査が甘いとの話があったので、事件はもっと広がると思う。捜査は大変だが、「許されない」犯罪なので検挙を進めてほしい。
- 濡れ手に粟のような犯行手口が広がっているようで心配している。インターネットの時代は、「誰かが得した」となると「自分も」と飛びつく傾向があるので、厳正に対処してほしい。山形県では検挙するということも広報してほしい。

#### 4 山大医学部非常勤職員にかかる業務上横領事件の検挙について

山大医学部非常勤職員にかかる業務上横領事件の検挙について報告があった。

##### 委員のコメント

- 監査等もすり抜けているため、きちんと捜査を遂げて、大学側にも適正な措置を示してほしい。
- 同種余罪があれば、それらも全容解明をしてほしい。
- 管理体制もよく確認してほしい。

#### 5 高齢運転者の支援要請に基づく地域包括支援センターへの情報提供について

高齢運転者の支援要請に基づき地域包括支援センターへ情報提供する制度を運用中であり、対象者として運転免許証を自主返納したか返納を検討している方のほか、一定の病気により運転免許取消処分を受けた方も追加された旨の報告があった。

##### 委員のコメント

- 運転免許証の自主返納をせず、認知症で取消処分になる人が相当数存在する。利用者は少ないかも知れないが、「返納しても生活支援はできる」と啓発して高齢者のサポートをお願いしたい。
- 情報提供の対象者が増えるので、現実に即した施策だと思う。
- 地域包括支援センターへの情報提供に、抵抗のある人が多いかもしれない。しかし、支援を必要とする人がいる可能性もあり、家族が必要性を感じることもあるので、この施策は是非進めてほしい。